

# JFEシビル

## 中国地区でシステム建築拡販 売上高10億円目指す

JFEシビル(社長 藤井善英氏)は中国

地区で、2016年度のシステム建築における材料販売の売上高を前年度から1億円増の5億円、ワーク工事と呼ばれる自社施工分は4億円増の5億円と意欲的な計画を立てている。

同社システム建築事業部では、中国地区でメタルビルの潜在需要を掘り起こしていきたい考え。当地区でシステム建築の材料販売・ワーク工事の合計で1

0億円規模の売上高が継続的に稼いだす体制作りを進める。会員数増を働きかけながら営業体制の強化も視野に入れ、受注拡大に取り組む。

### 中国地区の協力が総会

今月14日には広島市内のANAクラウンプラザホテル広島で「JFE中国システム建築協力会」(会長・片岡



挨拶する片岡会長

精一片岡工業社長)の定期総会を開いた。総会議事では各議案が承認されたほか、新規会員を紹介。会員企業は直近1年間で3社増の28社。今年度は2社増の30社に設定しているが、さらなる会員獲得を目指している。

会長、片岡会長は「会員数も年々増加しており、特に地場のゼネコンさんが入会する事はいろいろな面で良い効果がある。中国地区は、システム建築採用活動の一環に1社1棟運動を行っている。今期は13件と増えており、今後も進めていきたい」などと挨拶した。

続いて、森田昌敏JFEシビル常務取締役は「システム建築事業の今年の目標は180億円、来年は200億円を突破したい。中国地区での今年のトピックスは鳥取市の食品工場と商業施設の建設計画。協力会の皆様と一緒に仕事をすること、中国地区を盛り上げていきたい」と述べた。